



果実とやすらぎの里・仁木町

Niki

議会だより にき

ぶち通信

9月議会号

2026.9.22

発行／仁木町議会

編集／議会広報編集特別委員会

〒048-2492

北海道余市郡仁木町西町1丁目36番地1

☎ 0135-32-3954 📠 0135-32-3963

✉ gikai02-niki@town.niki.hokkaido.jp



第3回定例会 9月25日(金)開会

第3回定例会は、9月25日から29日までの5日間の会期で開催されます。※26～28日は休会です。
定例会には、町から報告2件、承認1件、議案9件、同意1件が提案され、議会から意見書2件を提出しています。

令和8年第3回定例会で審議する議案

報告第1号	令和7年度決算に基づく健全化判断比率報告書
報告第2号	令和7年度決算に基づく資金不足比率報告書
承認第1号	専決処分事項の承認について・令和8年度余市郡仁木町一般会計補正予算（専決第1号）
議案第1号	令和7年度余市郡仁木町一般会計歳入歳出決算認定について
議案第2号	令和7年度余市郡仁木町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第3号	令和7年度余市郡仁木町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
議案第4号	令和7年度余市郡仁木町簡易水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算認定について
議案第5号	令和8年度余市郡仁木町一般会計補正予算（第3号）
議案第6号	令和8年度余市郡仁木町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）
議案第7号	令和8年度余市郡仁木町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）
議案第8号	令和8年度余市郡仁木町簡易水道事業会計補正予算（第1号）
議案第9号	仁木町重度心身障がい者及びひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について
同意第13号	仁木町教育委員会委員の任命について
意見案第4号	国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書
意見案第5号	備蓄米水準の早期回復を求め、生食用ジャガイモの輸入解禁を行わないことを求める意見書

傍聴される方へのお願い

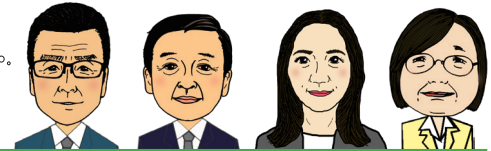
- 議場に入る前に、必ず「傍聴人受付票」に氏名と住所を記載し、回収箱に入れてください。
- 携帯電話・スマートフォンは電源を切るか、マナーモードに設定し、音が出ないようにしてください。
- 席には限りがあります。満席の場合は立ち見となりますので、あらかじめご了承ください。

↓↓ 一般質問は裏面にあります ↓↓

一般質問

25日午前10時15分頃から

今回は私たちが
質問をします！



町政のここが聞きたい！

佐藤 秀教 議員	宅地分譲地販売に係る具体的な手法は
内容	本町では、「第6期総合計画」の「移住環境整備の推進」に係る移住・定住等の促進を図る施策として、町営住宅みずほ32の残地部分を宅地として分譲し、定住人口の拡大を目指す取組を行っている。本年度は、基本・実施設計及び現地測量等を実施し、次年度以降は分譲地造成工事等を経て、分譲地販売に向けた取組を順次進めることになるが、その具体的な販売手法等について、町長の見解を伺う。 ①分譲販売開始に向けた今後の具体的なスケジュールは。②本分譲地の立地条件等の評価は。③効率よく販売するための手法の具体策は。④売れ残りを回避するための対策は。
野崎 明廣 議員	持続可能な稲作経営の維持とスマート農業について
内容	国はスマート農業を強力に推進し、経営規模の拡大、労力の軽減、土地の有効利用に向けた様々な支援を打ち出し、本町も農業基盤整備促進事業等を推進しているが、持続可能な農業を実現するためには、更なる農地基盤整備事業の拡大支援が必要と考える。地域の農業を守り、次世代へつなぐための施策について、町長の見解を伺う。 ①農業基盤整備促進事業の整備面積は全体の何パーセントに達しているのか。また、町独自の更なる支援増額は。②自動操舵システムの高精度基地局の設置について、電波環境や導入コストの観点から、町が主体となって基盤整備を主導するべきでは。③米価変動と生産コスト高騰により、実質的なコスト割れに苦しむ農家に対し、町独自の支援は。
前田 春奈 議員	コンサドーレ仁木パークの遊具の安全確保と計画的な修繕について
内容	町内の公園は、子どもたちにとって身近な遊び場であるとともに、地域住民の憩いの場としても重要な役割を果たしている。一方で、設置から長期間が経過した遊具は、安全面から修繕や更新が必要となっているものも見受けられる。子どもたちが安全に遊ぶことのできる公園環境を維持するとともに、計画的な修繕・更新を進める必要があると考えるが、公園遊具の安全確保と修繕について、町長の見解を伺う。①コンサドーレ仁木パークの遊具の老朽化や劣化の状況をどのように把握しているのか。また、修繕や更新が必要と認識している遊具はどの程度あり、その中で安全面から早急な対応が必要なものをどのように把握しているのか。②コンサドーレ仁木パークの遊具について、必要な修繕・更新のため予算を確保し、優先順位を定めた上で計画的に対応する考えはあるのか。
上村智恵子 議員	公園の充実について
内容	総務経済常任委員会研修視察にて訪問した南幌町は、中心市街地周辺に小学校、児童公園などが集積され、コンパクトな市街地形成を積極的に進めていた。本町も山村開発センターや町民センター、小学校や子育て支援センターなどが集約されていることから、整備に重点を置いていけば充実させることができるのではないかと考えるが、公園の充実について、町長の見解を伺う。①果実とやすらぎの里公園の遊具を増やすことはできないのか。②農村公園フルーツパークにきは、前指定管理者の自主事業により、子どもが楽しめる施設があったが、今回の改修でこの場所はどうなるのか。③コンサドーレ仁木パークは指定管理施設であるが、パークゴルフ場とスキー場以外で人を呼び込むような自主事業計画の提案はあるのか。

◆定例会日程

1日目 9月25日（金）午前9時30分から

仁木町役場庁舎3階 議場

※2日目は進行状況により決定されますので、議会事務局までお問い合わせを！